

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する「ザ・シンフォニーホール」。

ザ・シンフォニーホールで年2回の定期演奏会を続ける2楽団からメッセージが届きました!共に設立から40年を超える関西の老舗オーケストラ。数多くの舞台を踏んできた歴史や、ザ・シンフォニーホールの魅力を語っていただきます。エネルギーあふれる秋の定期演奏会にも期待が膨らみます!

これから開催予定の公演

東京大学音楽部管弦楽団
サマーコンサート
2014. 8/9(土)

パナソニック合唱団
第39回定期演奏会
2014. 9/6(土)

大阪市民管弦楽団
第80回定期演奏会
2014. 9/14(日)

尼崎市吹奏楽団
創立50周年記念演奏会「特別演奏会」
2014. 9/21(日)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第57回定期演奏会
2014. 10/5(日)

損保ジャパン日本興亜管弦楽団
新会社「損保ジャパン日本興亜」創設記念演奏会
2014. 10/13(月・祝)

同志社交響楽団
第86回定期演奏会
2014. 11/3(月・祝)

芦屋交響楽団
第82回定期演奏会
2014. 11/29(土)

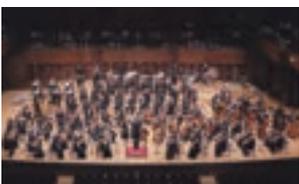
関西大学応援団吹奏楽部
第53回定期演奏会
2014. 12/19(金)

学校法人 関西学院
関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール
2014. 12/22(月)

大阪市立大学交響楽団
第60回記念定期演奏会
2014. 12/25(木)

MESSAGE 大阪市民管弦楽団

よき、さらに高級感。場としてバランスのクラシック音楽の会場として、さらにも国内随一の響きを持ち、客席数、形状、ホワイエの設備などクラシック音楽の会場として、さらにも国内随一の響きを持ち、客席数、形状、ホワイエの設備など



大阪市民管弦楽団
第80回定期演奏会
[指揮] 井村誠貴
[管弦楽] 大阪市民管弦楽団
プロコフィエフ：古典交響曲
ホルスト：組曲「惑星」ほか
2014. 9/14(日) 3:00PM
1,500円/2,000円(税込) [7月14日発売]
[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]
大阪市民管弦楽団 090-9050-6199

当団は1970年、数人のクラシック音楽を愛する市民が「私たちの手でオーケストラを」を合言葉に活動を開始。本番直前にメンバーが揃うのではなく、「日常の練習が活動の中心」を motto に活動を続けています。主な活動内容は、年2回の定期演奏会、合唱団との年末の第九演奏会となっています。

ザ・シンフォニーホールでは1985年に創立15周年記念演奏会で初めて舞台上に立ち、1987年以降は毎年定期演奏会で演奏させていただいています。このホールのすばらしいところは、何と云っても国内随一の響きを持ち、客席数、形状、ホワイエの設備などクラシック音楽の会場として、さらにも国内随一の響きを持ち、客席数、形状、ホワイエの設備など

また、ヨーロッパ風のコンサートとしての質を保つための運営上のノウハウです。当団では、ここで演奏できることがモチベーションの維持につながり、入団の動機にもなっています。音を無理に出すことなく、楽器本来の響きを活かして、全体をバランスよく包み込んでくれるように感じます。

今度の公演では、ホルストの組曲「惑星」をメインに演奏。パイプオルガンまで使うこの大規模な作品によって、華麗なるオーケストラサウンドを会場いっぱいに響かせるよう努めますので、ご期待ください。

MESSAGE 関西シティフィルハーモニー交響楽団

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第57回定期演奏会
[指揮] ヤニック・バジェ
[ヴァイオリン] 石井聡子
[管弦楽] 関西シティフィルハーモニー交響楽団
ショーソン：詩曲
シベリウス：交響曲 第1番 小短調 ほか
2014. 10/5(日) 2:30PM
2,000円(税込、当日座席指定)
[お問い合わせ]
関西シティフィルハーモニー交響楽団事務局 06-6136-1737



関西のアマチュア・オーケストラ界では老舗となりました(1974年創団)。若きは学生から上は85歳までと、多彩な人材を誇ります。本年40周年を迎え、2月の記念定期演奏会ではマラー交響曲第3番をザ・シンフォニーホールで演奏し、また二つの頂点を刻印しました。

例えば40年前、各大学オーケストラで活躍した奏者たちが「卒業後も音楽を」と願って結団したのが始まり。しかしアマチュアの宿命たる「カネない、モノない、ヒトない」から出発し、それでも音楽への情熱だけを頼りに年々2〜3回の演奏会を続けてきました。転機となったのが1996年、創団22年目にして定期の舞台をザ・シンフォニーホールに移したことです。

演目も初めてのマラー(交響曲第一番「巨人」)。それ以後、この関西、いや日本最高の舞台で年2回の定期演奏会を続けています。

ザ・シンフォニーホールの魅力。それは何と云っても「音楽をする喜び」が体中を満たす充実感に尽きます。聴衆としてもそうですが、奏者としてこのホールの素晴らしさを体感できる喜びは何物にも代えられません。アマチュアでありながら最高の贅沢を堪能できること。ザ・シンフォニーホールに、そして音楽の神様に感謝します!